

2025年6月会議
Position Policy Paper 提出用紙

別紙「PPP提出について」をよく読んで、指示通りに作成してください。
指示と異なるPPPは非受理とさせていただきます。

PPP提出期間： 6月1日（日）8時～6月3日（火）20時59分59秒 時間厳守

提出の通知メールがフロントおよび顧問教員に届くため、全日8時～20時59分までを提出時間とします。深夜、早朝の投稿はお控えください。

提出フォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S90454113/>



国番号	
担当国名（英語）	
学校名	
大使名（全員）	

<政策提案>

こちらの政策提案は各国大使に共有するものです。以下の設問に対する回答を含む形で、担当国としてのスタンスを枠内に日本語の場合1200字以内で論じてください。一般議場参加の場合は英語で回答しても構いません（英語の場合 800 words 以内）。簡条書き等ではなく、必ず文章で仕上げてください。

※ 上記文字数を超えた場合、文の途中であってもそこまでの掲載とさせていただきます。

指針

自国のアパレル産業のサプライチェーンにおける位置づけ及びこれまでとってきた国内政策に関するリサーチを進めてみると自国のスタンスがつかみやすいかもしれません。

また、政策を考えるにあたって注意していただきたいのが、その政策の必要性です。今会議は一日会議であり時間が限られているということで、政策を厳選し優先順位をつけることが重要になります。政策を考えるときには、具体的に何の問題を解決しようとしているのか、その政策はもう既に国際社会で行われているものではないか、この会議でどうして提案する必要があるのかを吟味してください。

設問

①アパレル産業に関する自国の状況や環境の観点からの課題について述べよ。

（目安：日本語の場合400字以内、英語の場合 250 words 以内）

②自国の提案する政策や改善策のトップライン、そして自国の最も重視する論点を述べよ。

（目安：日本語の場合800字以内、英語の場合 550 words 以内）

※ ①、②を分けて論じても、一緒に論じても構いません。いずれの形でも全ての回答を合計して上記の字数とします。各項目の字数はあくまでも目安です。

<回答：枠内に記入して下さい> ★全て共有いたします。

--

<参考文献：枠内に記入して下さい> 共有しません。

--

PPPは以上になります。お疲れさまでした！

フロント一同